

研究課題名：死後 CT に基づく頭蓋骨からの成人年齢推定

1. 研究の対象

2011 年 1 月から 2026 年 2 月までの期間に長崎大学法医学分野において死後 CT を撮影された成人（20 歳以上 100 歳以下）の方

2. 研究目的・方法

法医学で身元不明のご遺体の年齢を推定することは、個人の特定のために重要です。特に腐敗や白骨化が進んだ場合でも、骨は比較的長く残るため、骨の特徴から年齢を推定する方法が用いられています。頭蓋骨（頭部の骨）は、年齢とともに骨密度、内部構造、縫合の閉鎖程度が変化することが知られており、年齢推定に有用であることが知られています。一方で、特に骨の成熟が完了した後の成人では、加齢変化がゆっくりになるため高精度な年齢推定が難しいことが問題となってきました。

近年、CT（コンピュータ断層撮影）検査により、骨の形や内部構造を詳細に画像として記録することが可能となっています。本研究では、死後 CT 検査で得られた頭部の CT 画像をコンピュータで解析し、頭蓋骨の縫合周囲の特徴、頭蓋冠の特徴、副鼻腔の特徴など、年齢と関連する特徴をコンピュータにより数値として測定します。これらの情報をもとに、年齢を推定する方法を検討します。

本研究は、すでに撮影された CT 画像を使用する後ろ向き研究であり、新たに CT 撮影や検査を行うことはありません。また、本研究で使用する CT 画像および関連情報は、氏名などの個人を特定できる情報を削除し、匿名化した状態で使用します。研究結果が学会や論文で発表される場合でも、個人が特定されることはありません。

本研究の成果は、法医学における身元確認の精度向上に役立つことが期待されるとともに、多くの死者を出すような大規模災害時に多数の遺体の身元確認を迅速に行う際に有用となる可能性があります。

3. 研究期間

長崎大学医歯薬学総合研究科長許可日（2026 年 8 月 21 日）～2028 年 12 月 31 日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：死亡時の年齢、性別、当講座で撮影した頭部 CT 画像のデータ

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについてご遺族にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でもご遺族の方々に不利益が生じることはありません。なお、研究用データを作成し個人を特定できる情報を削除した後は、個別に研究対象から除外することが困難となる場合がありますので、研究への利用を希望されない場合は、公開開始から 2 か月以内に下記連絡先までお申し出ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

国立大学法人長崎大学大学院医歯薬学総合研究科法医学分野

氏名：池松 和哉

住所：長崎市坂本 1 丁目 12 番 4 号

電話：095（819）7076

以上